## 夢描〈場所

千葉市立高等特別支援学校 学校だより 第8号 令和5年12月22日

## これまでを振り返り、これからを考えましょう!

令和5年度千葉・東葛飾・東上総・南房総地区 特別支援学校高等部駅伝大会が、12月1日に千葉県総合スポーツセンターで開催されました。昨年度は千葉と南房総の2地区でしたが今年度は東葛飾・東上総地区が加わり参加校も倍増。そして、走る距離もハーフは1.4kmから2km、フルは2.8kmから4kmとかなり延びての大会となりました。結果は各学年だよりで詳しく紹介されている通り、フルは優勝。ハーフAは3位、ハーフBは14位という好成績を収めました。区間賞を取った生徒も多く、取れた喜びを爆発させておりました。区間賞ももちろん凄いことなのですが、チームサポートをして当日は記録会に出場した選手も含



めて、全員が自己ベストを更新したということが本当に素晴らしいことだと感じました。天候やコースでの走りやすさということもあったかと思いますが、日頃の努力、また、応援の力が大きかったのだと思います。選手の同級生2・3年生、実習の関係で出場しない1年生の応援も、選手の走り同様に感動的でした。声を張り上げての応援。



並走しての応援。そして何より走り終えて戻ってきた選手たちを迎え入れる仲間や先生たち、高等特支の雰囲気は最高ピカイチでした!結果の嬉しさもさることながら、一人一人が自分のできることを精一杯出し切り、お互いを称えあえる姿を見て、清々しく誇らしい気持ちにさせていただきました。選手の皆さん、応援の皆さん、先生方、本当にお疲れさまでした。そして、感動をありがとうございました!

12月7日千葉西警察署の地域安全課の方の協力を得て防犯訓練を実施しました。不審者が校内に侵入したという想定で生徒は教室内に施錠して避難。教職員がさすまたで対峙して制圧しました。ビデオを撮っておらず生徒はその様子を音だけでしか感じることができませんでしたが、ただならぬ気配、物々しい様子は空気感からも伝わっていたようです。不審者役の警察の方のズボンは破れ、対峙した7~8人の教職員も肩で息をするほどの緊迫した状況が再現され、正直、見ているだけでも本当に恐怖を感じました。これが実際に起こったらと考えるとゾッとしますが、必要な訓練だと強く感じました。その後の署員さんの講話では、皆さんの年代が巻き込まれやすいケースを教えていただきました。トイレ内やエスカレーターでの盗撮、新宿トー横の話題からの飲酒や違法薬物、連れ去りや性犯罪、知らないうちに受け子や掛け子となってしまう闇バイト、等々。新聞やニュースで見聞きすることが、ここ千葉でも頻繁に起こっていること。皆さんには本当に注意してほしいというお話でした。私たちの思いも同じです。事件にも事故にも巻き込まれない、被害者にも加害者にもならないように、自分の生活や行動に十分注意してほしいと思います。とにかく困ったことがあったら一人で抱え込まずに誰かに相談するようにしてください。夏季休業前にも同じことを書きましたが、とても大事なことなので繰り返し伝えさせていただきました。年明けに気持ちの良い挨拶ができますように。良い年をお迎えください。

校長 三宅 健二朗